

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2017年2月20日発行 第166号 (毎月1回発行)

●今月のメッセージ	P2
●今月のトピック	P3
●スケジュール(2/17~3/31)	P4
●教務からのお知らせ	P5~P6
●進路支援からのお知らせ	P7~P8
●生徒支援・学習支援からのお知らせ	P9~P12
●事務室からのお知らせ	P13~P14
●今月の聖句	P15

<同封物>

- 特別活動「校外芸術・映画鑑賞」のご案内
- 4つのクラス説明会のご案内

- 3月16日(木)は、ホームルームです。(3月卒業生除く)
- 前期講座登録は、3月22日(水)23日(木)24日(金)27日(月)です。
(年次別。担任と予約した日時)



YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧できます。
「教員ブログ (Facebook)」も更新中です。本校のホームページにてご覧ください。

学院高校
LINE QRコードは
コチラ

今月のメッセージ

「Y、チャレンジ！」

2月になり、大阪の私立高校入試が実施されました。本校で2月10日に行われた入学検定には、中学3年生の生徒たちが多く来校しました。また、本校の3年次生で大学入試や就職試験に挑んでいる生徒のみなさんもいます。それぞれの次へのステップに向けた努力が実るように心から祈っています。

2016年度後期単位認定テストも始まって、単位修得に向けた熱のこもった生徒のみなさんの姿が見られました。次の年次に向かう人、卒業を迎えることが出来た人、ここでも、新しいステージに向かっていく力強い歩みを感じられます。

さて、以前からお伝えしているとおり、本校は2017年度より、新たなステージ「上町校舎」へ移転します（4月から「上町」を「夕陽丘」と呼び方をより地名に沿った名称に変更します）。2002年の開校以来、天王寺・南河堀の地で、たくさんの卒業生を輩出し、地域の方々や本校を支援していただくみなさまとともに歩んできました。これからも、生徒・保護者、地域の皆様とともに新たなステージで歩んでまいります。

そして、新たな校舎のスタートとともに、新たなコースが誕生します。「Yチャレンジコース」です。中学新卒生が対象で週5日通学し、新しい自分を見つけ新たな道を自ら切り拓いてゆくための学びをしていく場となります。「Y」はもちろんYMCAのYでもあります。また、「You（あなた）」、「Youth（若者）」のためのYでもあり、「Yell（エール・応援する）」という気持ちも込めています。

Yチャレンジコースの新入生のみならず、在校生・卒業予定のみなさん、そして、私たち教職員も、「Y、チャレンジ！」という気持ちで、新しいステージとともに挑戦していきましょう！

きょうとう にのみやさとし
(教頭 二宮 聡)

今月のトピック

●ピンクシャツデー

いよいよピンクシャツデー本番です！

学院高校でも在校生が中心となって、インフォメーションボードやロビーの装飾など力を注いでくれています。

先日、この運動に対して文部科学省が後援をしてくださることになりました。

また、セレッソ大阪や J-GREEN 堺など、各種団体や企業もこの運動に賛同してくださっています。セレッソ大阪の各選手からいただいたメッセージは、Facebook に掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

(* 各 YMCA での取り組みも掲載していますよ！もちろん学院高校からの情報もあります！

YMCAピンクシャツデー～大阪～ YMCA's PINK SHIRT DAY)

2017年2月22日(水)

※大阪YMCAのすべての事業所にてピンクシャツなどを身につけて一日過ごします。

共にいじめのない世界を目指しましょう！

私たちは、いじめを絶対に許しません！

～「ピンクシャツデー 世界的いじめ反対運動」とは～

2007年カナダ。ピンクのシャツを着て登校した少年がいじめられました。それを見た2人の生徒が50枚のピンクのシャツを友人・知人に配り、翌日登校します。学校では呼びかけに賛同した多くの生徒がピンクのTシャツを着て登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。そのエピソードがSNSなどで世界中に広まって、今では70カ国以上でいじめに対する活動が行われています。

カナダでは、毎年2月の最終水曜日(今年は2月22日)がピンクシャツデーとして定められ、いじめについて考え、行動を起こす大切な日となっています。

●学校説明会でのお話

昨年度より、在校生がボランティアで学校説明会を手伝ってくれています。

学校説明会に来られた皆さんの受付、会場誘導、インタビューなど、また、オープンスクールでは、参加者と一緒に体験授業に入ってフォロー役をしてくれています。

特に在校生インタビューは、参加者の心に熱くダイレクトに届いています。

～参加者からの声～(生徒、保護者より)

- ・今日のインタビューを聞いて、通信制高校のイメージが180度変わりました。いい意味で！
- ・不登校は、悪いことではなくって、自分自身で決断した人生の選択ですよ！
- ・学校に通えるようになるのは、一人ひとりペースがあるんですね。違っていいんですよ！
- ・自分も夢を持てるようになれるかなと思いました。学校に通いたいと思いました！
- ・ここなら自分にも友達ができるんじゃないかと思えました！

これからも一人ひとりに寄り添う私たちでありたいと思います！

スケジュール(2/17~3/31)

日	曜	行事予定など
2 月		
2/17	金	〔筆記式テスト結果〕〔再テスト・再テスト課題の案内〕 〔筆記式テスト答案〕発送
2/20	月	〔学校通信〕発送
2/22	水	特別活動：ピンクシャツデー
2/23	木	筆記式テストの「再テスト」(10:30~)、 「再テスト課題」提出締切(17:00 学校必着)
3 月		
3/1	水	〔課題式テスト、筆記式テストの再テスト・再テスト課題〕返送(予定)
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	16年度後期卒業礼拝(11:00~12:30、大阪YMCA会館)
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	17年度施設設備費納入締切日
15	水	
16	木	特別活動：ホームルーム、17年度前期講座説明会
17	金	特別活動：街美化ボランティア(15:00~16:00) 〔学校通信〕発送(予定)
18	土	
19	日	
20	月	(春分の日)
21	火	
22	水	特別活動：17年度前期講座登録(担任と日時を予約、現2年次生・現3年次生)
23	木	特別活動：17年度前期講座登録(担任と日時を予約、現2年次生・現3年次生)
24	金	特別活動：17年度前期講座登録(担任と日時を予約、現1年次生)
25	土	
26	日	
27	月	特別活動：17年度前期講座登録(担任と日時を予約、現1年次生)
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

2/27より改修工事がはじ
まります。用事がある時に
通学してください。

教務からのお知らせ

【「筆記式テスト」の「再テスト」・「再テスト課題」の提出】 2月23日（木）

- 「筆記式テスト」で、不合格となった講座のある人には、17日（金）の「筆記式テスト結果」送付時に、個人別に速達で「再テスト受験・再テスト課題について」をお送りします。
- 「再テスト」（筆記式）：2月23日（木）10：30より実施
「再テスト課題」：2月23日（木）17：00学校必着で提出
- 再テスト・再テスト課題料が1講座につき1000円必要です。
該当者には、納入の案内を別途お送りします。
納入されない場合は単位が認定されませんのでご注意ください。
いったん納入された再テスト・再テスト課題料は、理由に関わらずお返しできませんので、ご了承ください。

【ホームルームと前期講座登録について】 3月16日（木） 在校生全員対象（3月卒業生を除く）

■ホームルーム（特別活動1時間）

- ①「16年度後期の成績表」を配布
- ②次年度前期の講座登録（受講する講座の申込み）について説明
- ③「担任と講座登録する日時の予約」

※ホームルームを欠席された場合は、必ず担任と連絡をとってください。

- ホームルームの日に、次年度前期の開講講座の説明会を開きます。次年度前期に開講予定のいくつかの講座について説明します。出席は任意（希望者のみ）ですが、系列の選択講座などで不本意な登録をしないためにも、なるべく出席してください。

■ホームルーム・開講講座の説明会

時 限	時 間	内 容	対 象
3月16日（木）	10：30～11：10	ホームルーム	2A・2C・2D・2M 3A・3B・3C・3D・3E・3G・3H (3月卒業生を除く)
	11：20～12：00	次年度前期の講座説明	スタンダードコースの希望者 ※特別活動になりません
	12：10～12：50	ホームルーム	1A・1B・2B 3I・3M (3月卒業生を除く)
	13：00～13：40	ホームルーム	スタンダードコース 1L・1M
	14：00～15：00	ホームルーム 次年度前期の講座説明	マイスペースコース 1L・1M

- 17年度前期の講座登録（特別活動1時間）・・・担任と予約した日時

現2・3年次：3月22日（水）・23日（木）

現1年次：3月24日（金）・27日（月）

※2017年度の施設設備費を期日（3月14日）までに納入されないと次年度の講座登録はできません。
（「事務室からのお知らせ」参照）

【卒業予定者で「卒業認定の特例」申請者および卒業予定者の人へ】

■3月卒業予定者で、「卒業認定の特例」の申請により、必修講座の再テスト受験、再テスト課題提出が必要な人には、17日（金）の筆記式テスト結果送付時に、通知します。

案内を確認して、2月23日（木）に、必ず受験・提出をしてください。

■追加講座を登録している人は、登録した講座を必ず受講し、必ずテストを受験するように、再度確認をしてください。

■特別活動の参加時間数が不足の人は、早急に充足させてください。

（〔学校通信〕12月号・1月号および今月号の「特別活動のお知らせ」参照）

■卒業予定者で、まだ特別活動の参加時間数が30時間になっていない人は、2月23日（木）17時までに、特別活動の報告申請書を提出してください。

【2016年度後期卒業礼拝】

日時： 3月10日（金）11：00～12：30

会場：大阪YMCA会館（大阪市西区土佐堀1-5-6）

卒業決定者には、3月1日（水）に、詳しい案内をお送りします。

※式場の広さの都合上、本校ではありませんのでお間違えないように願います。

【街美化ボランティア】

3月17日（金） 15：00から約1時間（予定）

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。

（特別活動1時間。遅刻・途中退出の場合は認定できません。）

進路支援からのお知らせ

卒業予定のみなさんへ

【大学一般入試について】

- 私立大学の前期一般入試もほぼ終わり、まもなく国公立大学の2次試験が始まります。これから受験をむかえる皆さんは、健康に留意しつつ、全力で入試に臨んでください。
- 私立大学の3月入試の受験を考えている人は、志望校をめざして最後までがんばるようにしてください。
3月入試までがんばって、最後に良い結果を出すケースも多いです。

【今後の大学・短大・専門学校等への出願について】

- 卒業の目途がほぼついて、これから大学・短大・専門学校に出願しようとする人もいます。まだ出願できる場所もありますので、できるだけ早くHR担任または進路支援部に相談するようにしてください。

【学校紹介での就職について】

- 内定まで、ねばり強く就職活動が続けることが大切です。
 - ①就職活動中の生徒は、求人票のチェック（新着求人あり）・応募前見学・履歴書の作成（学校の指定）を継続してください。
 - ②これから就職活動をする生徒は、早めにHR担任または就職担当まで申し出てください。
- 卒業後は、6月まで高卒求人です就職活動をすることができます。
- すでに内定を得ている人は4月から社会人となります。そのことをじゅうぶんに自覚するようにし準備を始めてください。

【最終決定進路の報告について】

- 卒業が確定した皆さんには、後日『最終決定進路および受験結果報告書』を郵送します。用紙に必要な事項を記入し、返送してください。統計上必要となりますので、進路未定の場合も必ずその旨を記入の上返送するようお願いいたします。
- 卒業生の皆さんにとって、YMCA学院高等学校は母校となります。卒業後も進路のことで何か相談ができましたら、遠慮なくお申し出ください。末筆ながら、皆さんのご健康と今後のご活躍を、心よりお祈りいたします。

1、2年次生の皆さんへ

【進路の方向を定めよう】

- 単位認定テストもほぼ終わり、1、2年次生の皆さんは新しい年度にむけての準備期間に入ります。特に2年次生の皆さんは、高校卒業後の進路について、本格的に考える時期にさしかかります。進学（大学・短大・専門学校）か就職（学校紹介・自己開拓・公務員）か、また進学の場合は専攻分野、就職の場合は希望職種について、ある程度の方角を出すようにしてください。
- **1、2年次生とも3月の講座登録時に簡単な進路希望調査を行います。** 予定しておいてください。なお、講座登録の際、進路のこともある程度ふまえ、必要な講座を選択するようにしてください。
- 3月から4月にかけては、比較的自由な時間がたくさんあります。新しい年度にむけてしっかり準備をし、進路についての情報収集も進めておいてください。

【進路相談について】

- 本校では、進路相談につきましては、年間を通じてHR担任と随時行っています。ご希望の方は面談日時をHR担任と調整してください。

【『オープンキャンパス』に参加しよう】

- 1、2年次生の進学希望者は『オープンキャンパス（学校見学会）』に積極的に参加し、自分の目で各大学・短大・専門学校の特色を確認しましょう。**（特別活動2時間（上限10時間）認定）**
※オープンキャンパスの報告用紙は職員室にありますので、参加した人は取りに来てください。

【3階『進路コーナー』を活用しよう】

- 進路（進学・就職）に関する情報は3階『進路コーナー』に掲示しています。また『進路コーナー』に置いてある情報誌や案内書、募集要項などは自由に持ち帰ることができますので活用してください。なお、進路に関する情報は1階職員室カウンターでも見ることができます。

生徒支援・学習支援からのお知らせ

教室などの使用について

スクーリング終了後から次年度がスタートするまでは、教室・スポーツヤードを含めた学校施設は利用できません。

- 「再テスト」受験の必要がある人や「再テスト課題」提出が必要な人は、日程をよく確認しましょう。
- 進路相談・証明書発行などは、電話で約束してください（平日9:30～17:00）。
- サークル活動は、事前の活動計画に従ってください。

また、休暇期間中であっても、本校での規則を守りましょう（『学務の手引き 2016年度版』P.41）。

保健室

【こんな症状に注意です！】

インフルエンザが流行しています。3月末頃までは流行が続きますので、手洗い・うがいなどの予防をしっかりとってください。また、以下のような症状が出たら早めに病院へ行き、悪化させないようにしましょう。

かぜ

- 37～38度の発熱
- 咳が出る
- 鼻水が出る
- のどが痛い



*1年を通してかかる

インフルエンザ

- 38度以上の発熱
- 頭痛や悪寒がする
- 筋肉痛や関節痛など全身が痛む



*感染後、1～2日で急な高熱が出る

◆カウンセリングスペース

《カウンセリング》

※後期スクーリング期間中の開室は終了しました。

※2017年度の開室については、4月以降の学校通信で連絡します。

◆Yラーニング学習会

PC ルーム移設のため、3月・4月の実施予定はありません。

◆Yラーニングを学ぼう！

Yラーニング、みなさん学習していますか？

スクーリングがない、この時期だからこそ、Yラーニングの扉を開いてみましょう。

・「ドリル」から始めよう！

各科目のスタートは、單元ごとに分かれているので、「実力診断テスト」からではなく、「ドリル」から進めていきましょう。ドリルは選択式で、一問解答するごとに「○」「×」で正解が判定されます。

1問ごとにその問題の解答と解説があります。

苦手な教科・分野は、その解説をノートに書き写すなどで勉強を深く進めていきましょう。

・「社会」を勉強しよう！！

社会は、日本地理・世界地理・日本史・世界史・政治経済など、分野が分かれています。

国語の漢字や英単語と同じように、社会で憶えていく語句もノートや単語帳を作って書き写していくと、自分だけのオリジナル教材が出来るかもしれません。

2016 年度後期 保健室・カウンセリングスペース便り

「原点」

月曜日担当 川口 彰範

1月28日、保護者交流会のグループディスカッションの時のこと。普段私が保護者のお話を聞くときには、「聞き手」は私1人だけですが、この時は他の保護者も一緒です。参加した3年次生保護者のテーブルは、YMCA 学院高校を選んで入学し、今に至るまでの体験を分かち合うような話の流れになりました。この学校を選んだ理由、前の学校でうまく行かなかったこと、入学してから不安だったこと。はじめは話す人の言葉に気持ちを傾けるように聞いていましたが、1人で話を聞く時には感じたことがない何かをふと感じて、聞いている保護者たちのことが気になりました。話す人を遮らないで「うんうん」「ああ…」と自然に出てくる相づち、他の人の言葉を受けて「うちはこんな感じだったよ」と話し始める様子…。「しっかり聞こう」と構えるのではなく、「上手に話そう」と気負うのではなく、話す人の言葉と思いが、聞く人の心と体にすうっと届いていくのを見るような不思議な感覚の中で、『共感する』とはこういうことなのか、とカウンセリングの原点を見せられた思いでした。

3月21日から学院高校が移転する夕陽丘（上町）の校舎は、15年前にそこで学院高校を開校する予定があった建物なのだそうです。夕陽丘での新しいスタートは、YMCA 学院高校の原点が何なのか、改めて見つめなおす機会なのかも知れません。一人ひとりを大切に、共に生きる社会を作る。学院高校や、その母体である YMCA が作られた原点に思いを致しながら日々を生きたいと思います。

「ありがとうございました」

水曜日担当 西村 博子

2012年の春からカウンセリングを担当させていただきましたが、今年度末で交代いたします。スクーリング期間、週一回カウンセリングスペースで、たくさんのお会いをいただいて嬉しかったです。お役にたちましたでしょうか？

自分の気持ちや状態を話す、伝えることはとてもエネルギーがいりますね。それでもこころがざわざわしたり、なんかしんどい、うまくいかない、解決したいことがある、そんな気持ちを、来室された方々は一生懸命話してくれましたね。カウンセリングでは、「here and now」といって、過去よりも現在の経験、「いまここ」を大切に扱います。過去も現在も未来も、それがあるところは「いまここ」として、未来に向かって歩むことが出来れば嬉しいです。

日本絵画の絵巻物は、右側から巻き取っていくことで、左側に新しい画面が出てきますが、それはつまり左側ほど未来を表わす構成法になるそうです。人物像の左向きの方は出てゆく人、右向きは帰ってきた人、あるいは訪ねてきた人と解釈されています。私たちも、過去と現在を巻き取りながら、未来に向かって、一歩ずつ歩みを進めて行きたいですね。

長い間、ありがとうございました。

皆さまの学院での学びが一層深まり、それぞれの歩みが確かなものとなりますよう、祈念しています。

「人に“ありがとう”をプレゼントする」

金曜日担当 道嶋 公子

「人に甘えるということは…」

「人を頼ることは…」

「人に助けてということは…」

この後にあなたはどんな文章を続けますか？

「迷惑をかけることである」「面倒くさい人と思われることである」「無能な人だと思われることである」
どうだろう。こんな風に文章を作る人も多いのでは？ 実のところ私もそうだった。だった、とカッコつけて書いているが、今もそのクセがちょっと顔を出す瞬間がある。

そんな私、ついこの間左手首を骨折してしまった。この瞬間から、今まで1人でしていたことができない人になった。一見不幸な出来事だけど、これはいろんな発見を私にプレゼントしてくれている。左手で支えることが必要なことは全てダメ。例えば、袋を開けるとか、歯磨き粉を歯ブラシにつけることとか。と、いうことで当然、「ごめん。これ出来ないからやってくれへん？」と言う言葉が私の口からたくさん出る。同時に「ありがとう」と言う言葉もたくさん出る。「なんでもかんでも一人でやらないといけない」は「人にありがとうを言わない」に繋がっているのだ。そんな当たり前のことを改めて実感させてくれている。もちろん、頼りすぎ甘えすぎは違うと思う。なんでもほどほどが大切。でも、もし人に甘えられない人、人に頼れない人がいたら思い出して欲しい。「甘える、頼るは人にありがとうをプレゼントする」と、言うことを。

完治までに一か月。いろんなことを考える一か月になりそうです。あ～でも、早く治らないかな～。

「なんとなく落ち着く”感じ」

保健室担当 後藤 さやか

みなさんには、“お気に入りのお店”がありますか？ 私にはいくつかあって、買い物をする時は、欲しいもの・探したいもの別にお店もほとんど決まっています。新しいお店にも行った方が良いことはわかっているけど、「人見知り・場所見知り」をするのでなかなか行けなくて…。

お店には、なんとなく寄ることもあるけど、多くは「このお店なら欲しいものが買える」という気持ちで行きます。店員さんが覚えてくれると「この店員さんがいるから」と思うし、そのせいで時々“衝動買い”もあるけれど、楽しいから良いのです。

1月の中旬、文房具店に行った帰りによく行くお店の前を通ると「閉店セール」の看板が…！
その日は行く予定ではなかったけれど、店長さんを見つけてお店に入りました。セール初日とお忙しい中、私を見るなり「お待ちしていました。(お店の閉店を)お伝えしないといけないと思って…」と言われた店長さんに、思わず「ヒドイです～」と言ってしまった私…。なくなってしまう前にもう一度来ることを伝えて、その日は帰りました。数日後に行った時には、もう少しゆっくりと話すことができました。雑貨と服をよく買うお店だったのでとても残念ですが、いつもお店に来ると楽しかったこと、素敵な時間が過ごせたことの感謝を、きちんと伝えられて良かったです。

YMCA 学院高校が、みなさんにとって安心して来られる場所のひとつになれるように、私も、みなさんに安心感を持ってもらえる人になれるように、頑張りたいと思います。

2017 年度もみなさんが健康に過ごせますように。

事務室からのお知らせ

【新年度事務手続きについて】

■新年度（2017年度）を迎えるにあたって、次年度も在籍予定の場合は、「2017年度施設設備費」の納入と生徒証明書用写真の提出が必要となります。

また、校舎移転に伴い交通経路を変更されることとしますので、4月からの交通経路の申請が必要です。

「2017年度施設設備費納入のご案内」と「2017年度生徒証明書」用写真の提出および交通経路申請用紙を2月14日（火）に送付いたしましたので、必ずご確認の上お手続きください。

（次年度「休学」する場合も同様の手続きが必要です。）

① 2017年度施設設備費（40,000円）の納入について

納入期限は3月14日（火）の予定です。納入手続きがない場合、2017年度前期の講座登録ができません。また、在学の意思がないとみなし、退学になる場合があります。

なお、施設設備費の延納手続きはできませんのでご注意ください。

② 「2017年度生徒証明書」について

・「2017年度生徒証明書」用写真の提出が必要です。

（証明用・背景なし・タテ4cm×ヨコ3cm・1枚）

・「通学経路申請」欄に自宅⇒学校の通学経路を記入してください。

なお、バスは大阪市営交通のみ認可されておりますので、ご了承ください。

※提出期限の2月28日（火）までに同封の返信用封筒にて提出してください。

<通学割引証申請カード（ケース入り）をお持ちの方は、一緒に送付してください。>

【住所等変更手続きについて】

■現在学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・押印のうえ事務室へ提出してください。また、郵便物が転送されるように郵便局に転居届を出してください。

■届出用紙は事務室にある他、『学務の手引き 2016年度版』の巻末にもあります。コピーして使用してください。

【進学・就職に必要な証明書発行手続きについて】

■証明書は、必ず事前にホームルーム担任と相談のうえ「**証明書発行願（進学用・就職用）**」に記入し、原則として下記の①(窓口申込)により申し込んでください。特別な事情がある場合には下記②(郵送申込)も受け付けますが、電話・FAXやメールでは申込みできません。

■証明書発行までに1週間を要します。下記の表を確認のうえ日数の余裕をもって手続きしてください。

①窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談、「**証明書発行願（進学用・就職用）**」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申し込んでください。
(生徒証明書の提示が必要)

②郵送申込：『学務の手引き 2016年度版』巻末の「**証明書発行願（進学用・就職用）**」をコピーして記入押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。
(郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。)

手 数 料
発 行 日

種 類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願	300 円	受付から 1 週間後	300 円	受付から 1 週間後
調査書					
推薦書		500 円	1,000 円		

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1～2 通まで	82 円	+280 円
3～5 通まで	92 円	
6～10 通まで	140 円	



こん げつ せい く
今 月 の 聖 句



なにごと とき てん した できごと
「何事にも時があり、天の下の出来事には、すべて
 さだ とき ことば しょう せつ
定められた時がある。」 (コヘレトの言葉3章1節)

きゅうこん なか はな ひ なか
 ♪ 球 根 の中には、花が秘められ、さなぎの中から、いのちはばたく。
 さむ ふゆ なかはる ひ とき かみ し
 寒い冬の中春はめざめる。その日、その時をただ神が知る ♪
 さんびか きゅうこん なか せつ
 (讃美歌21「球 根 の中には」1節より)

毎年、この時季になりますと、以前新潟県の下越地方で牧師をしていた時代の事を思い出します。1メートル程の氷柱が何本も教会堂屋根の軒下に垂れ下がり、長いモップの柄で2階の窓から叩き落とす作業をしたのも初めての経験でした。毎朝、教会付属幼稚園の正門入り口を確保するために雪掻きをし、スコップで叩きながら、高い雪の壁を作った事など、昨日の事のように思い出されます。教会から車で30分程の場所に有名な瓢湖という美しい湖があり、初夏には湖畔に約50万本の色とりどりの菖蒲の花が咲き誇り、秋以降は、たくさんの白鳥がロシア・シベリアからやってきます。降雪期間は飛来数が減少するとはいえ、1月後半で毎日平均2,500羽以上(今年1月)の白鳥たちが渡来しています。夜が明ける頃、毎朝「コオー、コオー」と湖面に大きな声を鳴り響かせる白鳥たちも、やがて3月には故郷へと帰って行きます。大阪の町中に住んでいますと、割合、四季の移り変わりがぼんやりしていますが、雪国では春の訪れが大変待ち遠しく、豊かな風土がそれをはっきりと感じさせてくれました。

私たちの人生においても同様に人生の四季があります。人生の春を謳歌している人もいれば、凍てつくような冬を過ごしている人もおられます。神の言葉である聖書は人の一生を、草花の成長過程になぞらえて、「人は皆、草のようで、その華やかさはすべて、草の花のようだ。草は枯れ、花は散る。しかし、主の言葉は永遠に変わることがない。」(新共同訳Iペトロ1:24)と告げています。美しい大輪を咲かせたとしても、やがては、その花が萎れてしまうように私たちの一生もまた、そのようであると教えています。一方で、そのような、儂い存在である私たちを神様が愛しておられ、キリストの十字架と蘇りの出来事を通して永遠の命の希望が与えられている事も確かな事です。キリストの復活の出来事を喜び祝うイースターは、毎年、春の訪れと共にやって来ますが、各々の心の中に主イエスをお迎えし、喜びと感謝に満たされて、新たな一年を踏み出したいものです。

C A R I N G
Y M
C A
H O N E S T Y
R E S P E C T
R E S P O N S I B I L I T Y